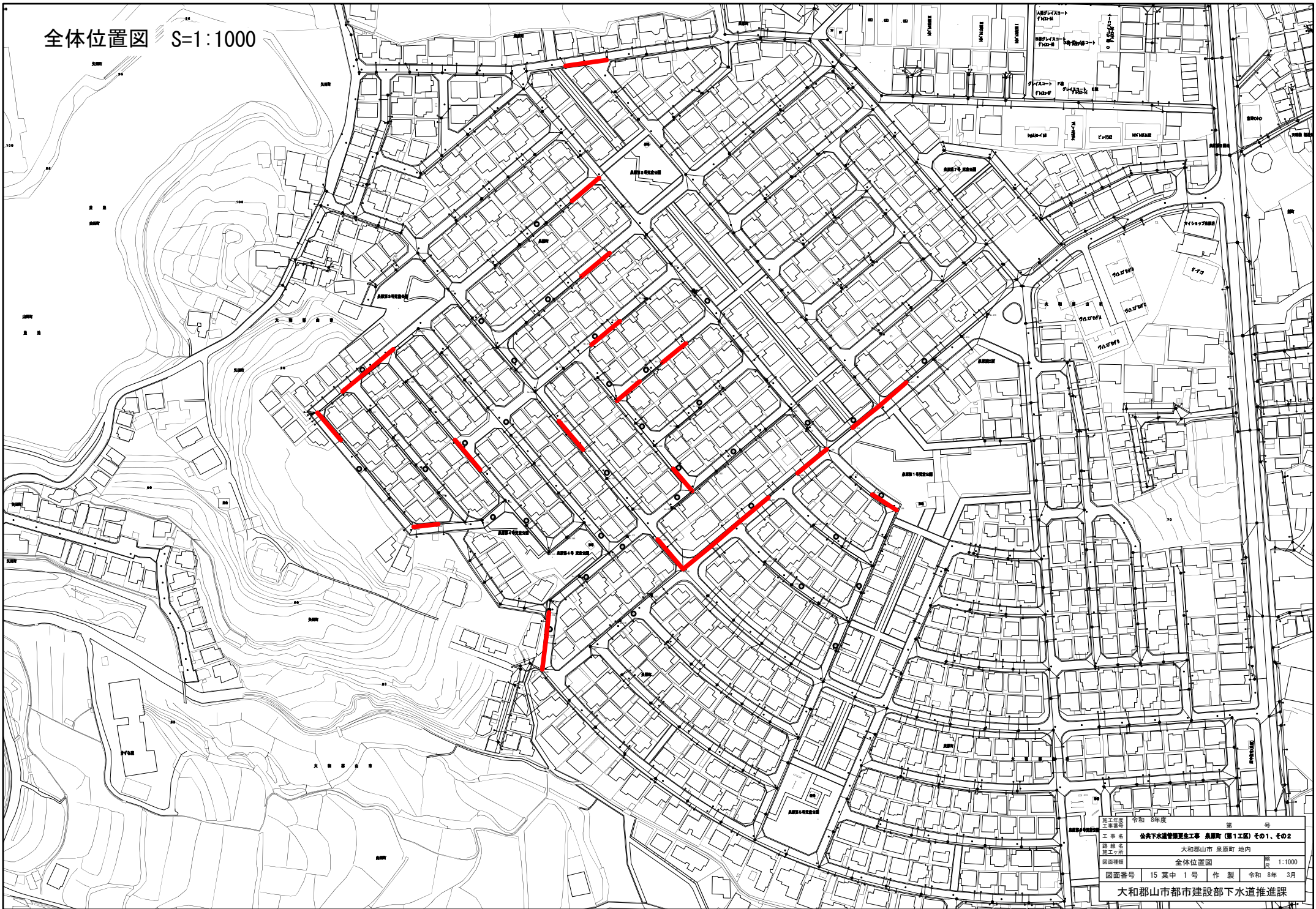
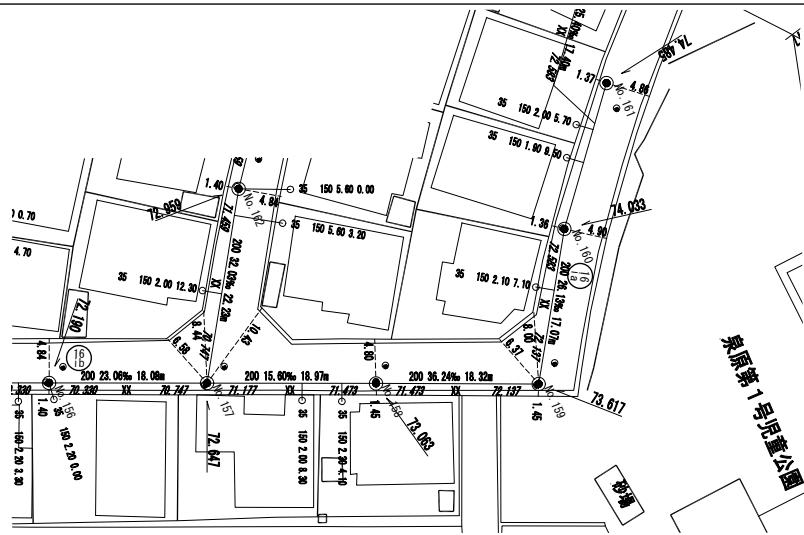
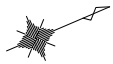


全体位置図 S=1:1000

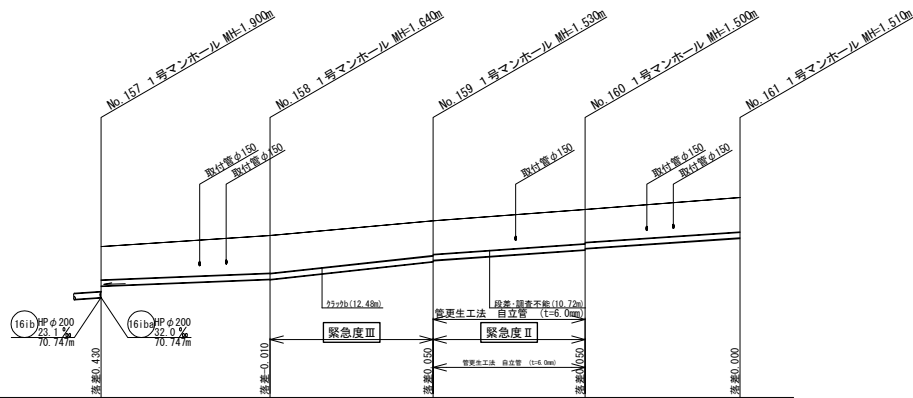
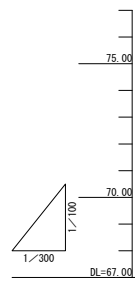


図工年度	令和 8年度	第	号
工事名称	公共下水道管線更生工事 泉原町 (第1工区) その1、その2		
所在地	大和郡山市 泉原町 地内		
図面種類	全体位置図	縮尺	1:1000
図面番号	15 葉中 1号	作製	令和 8年 3月
大和郡山市都市建設部下水道推進課			

平面図 S=1:300

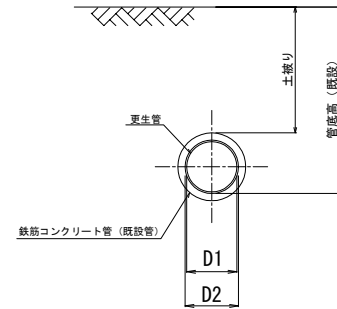


縦断面図 V=1:100
H=1:300



路線番号	161a HPφ200mm				
管径	φ200				
勾配	13.5%	36.2%	23.2%	22.5%	
人孔間距離	18.97m	18.32m	17.07m	17.40m	
管体延長	18.07m	17.42m	16.17m	16.50m	
地盤高	No. 157 72.647	No. 158 73.063	No. 159 73.617	No. 160 74.033	No. 161 74.485
土被り	-1.240	-1.400	-1.250	-1.270	-1.280
管底高	71.177	71.433	72.087	72.533	72.975
掘削深	1.60	1.76	1.61	1.63	1.64
追加距離	0.00	18.97	18.32	17.07	17.76
単距離	0.00	18.97	17.07	17.40	17.76
測点	No. 157	No. 158	No. 159	No. 160	No. 161

更生管標準断面図 S=1:10



更生管径 (D1)	既設管径 (D2)
φ188	φ200

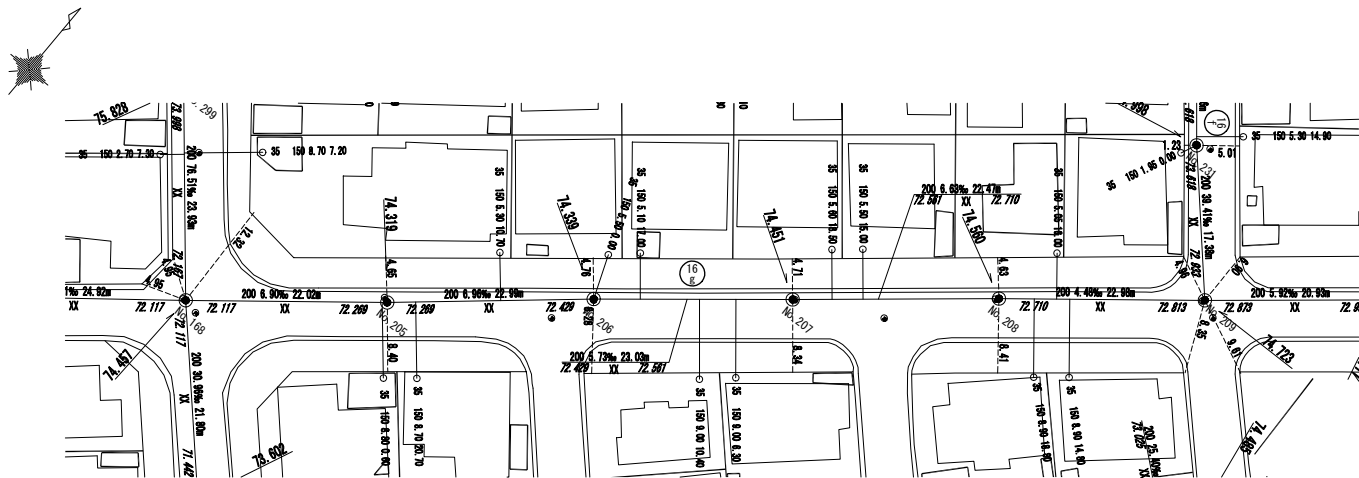
- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は6.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

位置図 S=1:5000

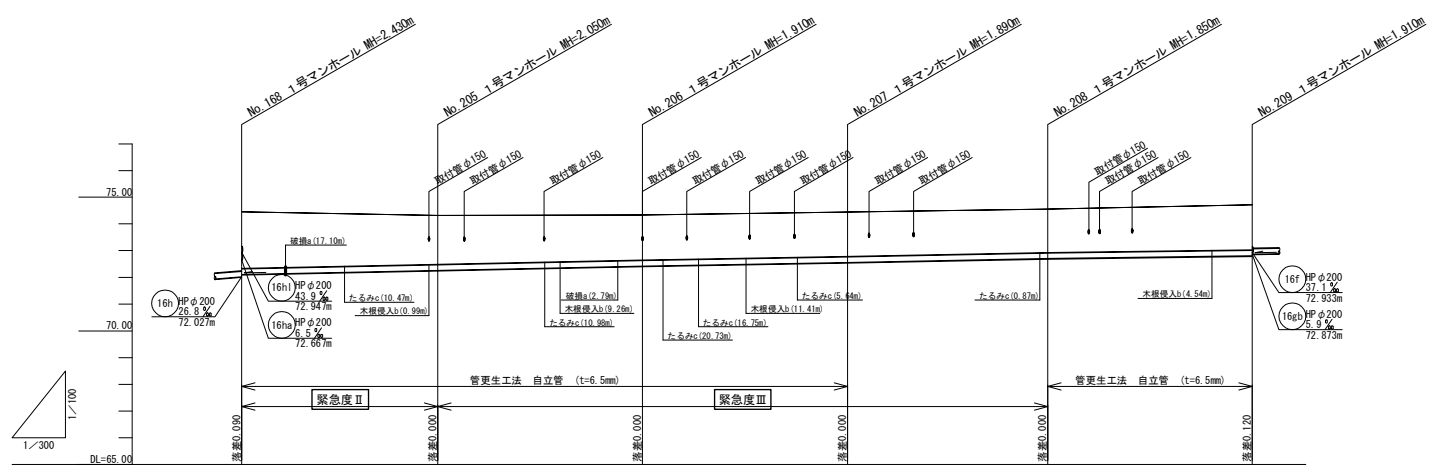


施工年度	令和8年度	第	号
工事種別	公共下水道管線更生工事 泉原町(第1工区)その1、その2		
工事名称	大和郡山市 泉原町 市内		
調査者	大和郡山市 泉原町 市内		
図面種類	平面図・縦断面図(1)		
図面番号	15 葉中 2号	作製	令和8年 3月
大和郡山市都市建設部下水道推進課			

平面図 S=1:300

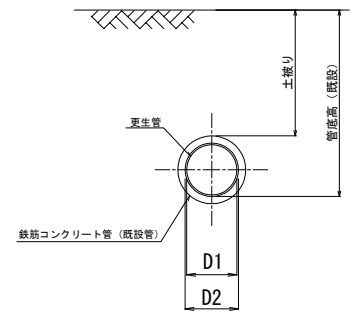


縦断面図 V=1:100
H=1:300



路線番号	16g HPφ200mm				
管径	16g HPφ200mm				
分前	6.9%	7.0%	5.7%	6.6%	4.5%
人孔間距離	22.02m	22.93m	23.03m	22.47m	22.98m
管体延長	21.12m	22.09m	22.13m	21.57m	22.08m
地盤高	74.457	74.319	74.339	74.451	74.560
土被り	2.110	1.820	1.680	1.660	1.620
管底高	72.117	72.269	72.429	72.561	72.710
掘削深	2.47	2.18	2.04	2.02	1.98
追加距離	0.00	22.02	45.01	88.04	90.51
単距離	0.00	22.02	22.99	22.47	22.98
測点	No. 168	No. 205	No. 206	No. 207	No. 209

更生管標準断面図 S=1:10



更生管径 (D1)	既設管径 (D2)
φ188	φ200

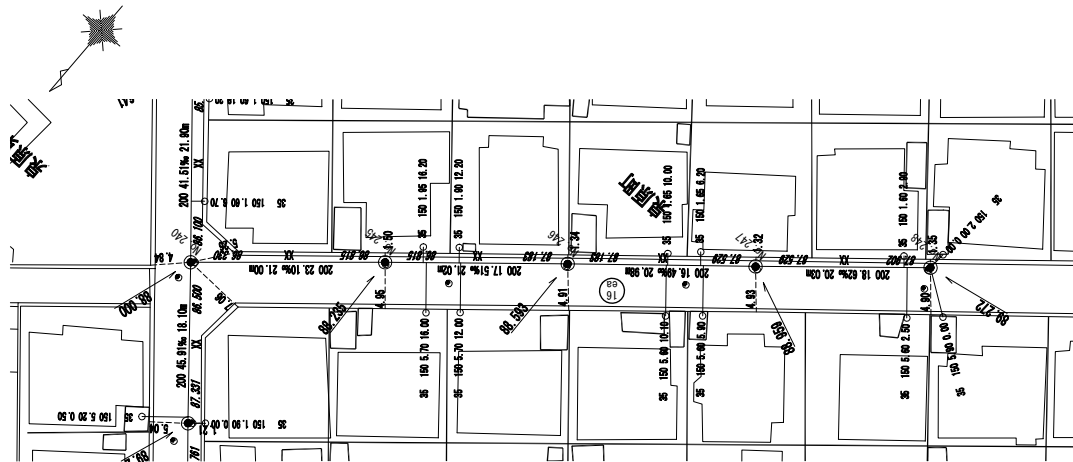
- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は6.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

位置図 S=1:5000

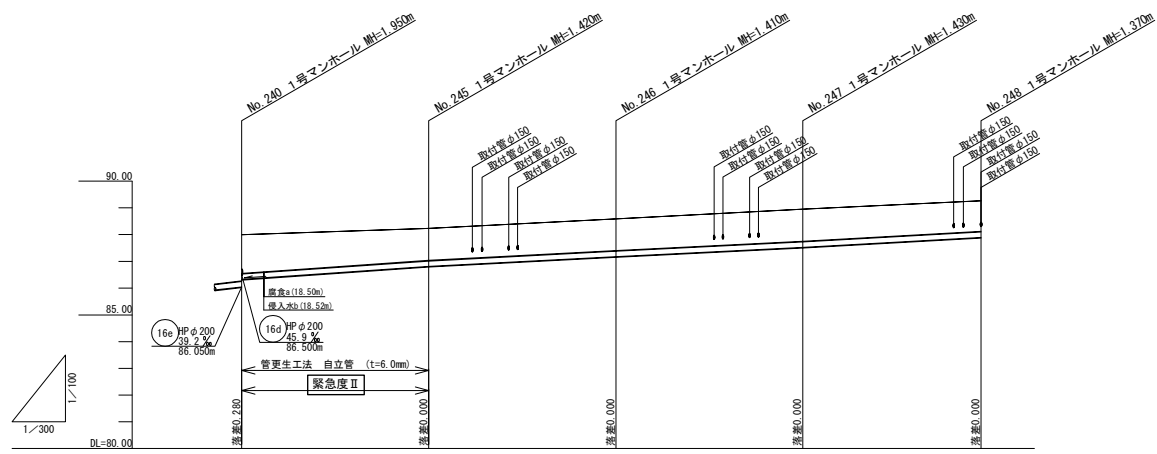


施工年度	令和8年度	第	号
工事名	公共下水道管線更生工事 泉原町(第1工区)その1、その2		
所在地	大和郡山市 泉原町 地内		
図面種類	平面図・縦断面図(2)		縮尺
図面番号	15 葉中 3号	作製	令和8年 3月
大和郡山市都市建設部下水道推進課			

平面図 S=1:300

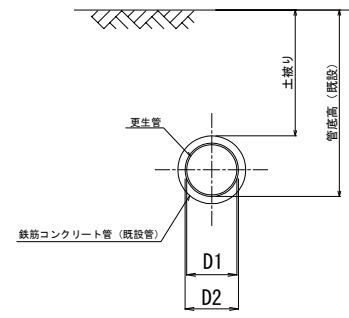


縦断面図 V=1:100
H=1:300



路線番号	HP φ200mm				
管径	HP φ200mm				
分岐	23.1%	17.5%	16.5%	18.6%	
人孔間距離	21.00m	21.02m	20.98m	20.03m	
管体延長	20.10m	20.12m	20.08m	19.13m	
地盤高	88.000	88.235	88.593	88.859	89.272
土被り	1.440	1.190	1.180	1.200	1.140
管底高	86.330	86.815	87.183	87.529	87.902
掘削深	1.80	1.55	1.54	1.56	1.50
追加距離	0.00	-21.00	-42.02	-63.00	-83.03
単距離	0.00	21.02	21.02	20.98	20.03
測点	No. 240+	No. 245+	No. 246+	No. 247+	No. 249+

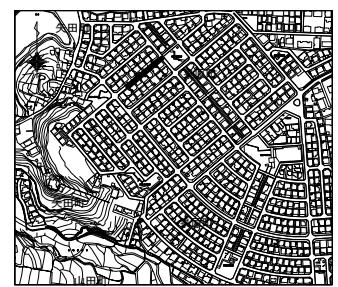
更生管標準断面図 S=1:10



更生管径 (D1)	既設管径 (D2)
φ188	φ200

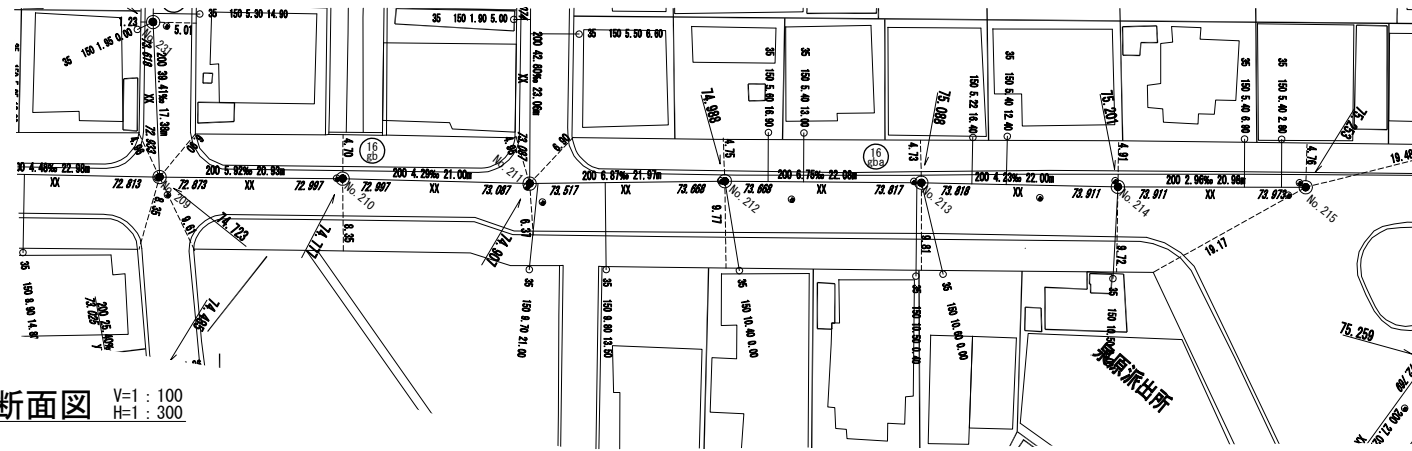
- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は6.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

位置図 S=1:5000

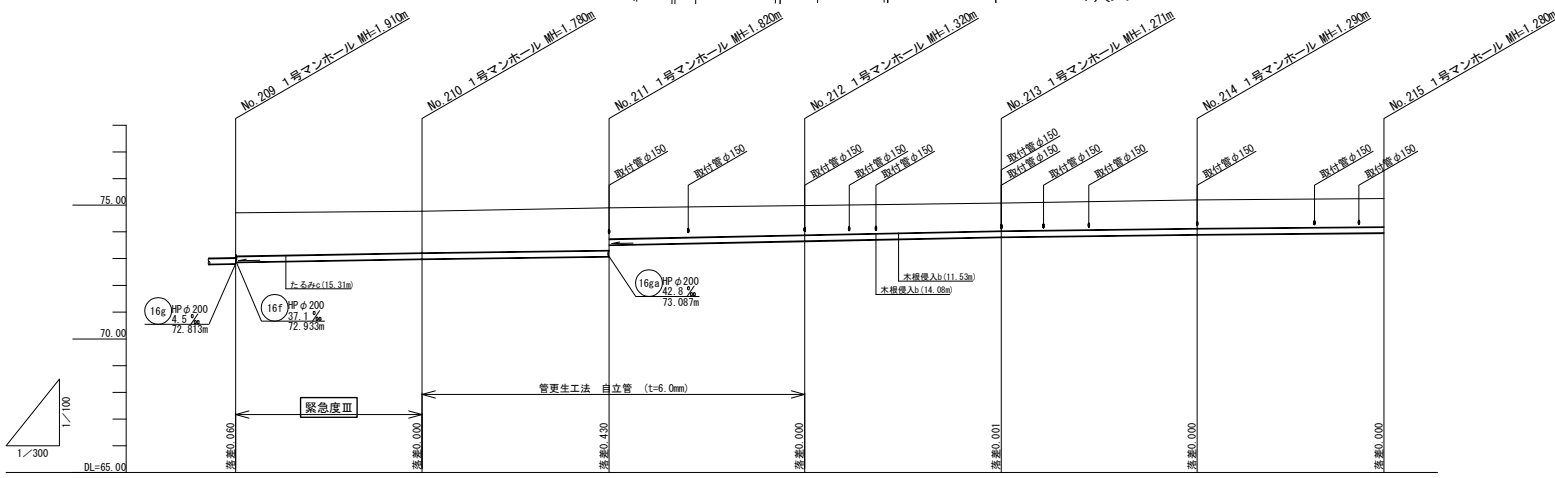


施工年度	令和8年度	第	号
工事名	公共下水道管線更生工事 泉原町(第1工区)その1、その2		
実施者	大和郡山市 泉原町 地内		
図面種類	平面図・縦断面図(3)		
図面番号	15 葉中 4号	作製	令和8年 3月
大和郡山市都市建設部下水道推進課			

平面図 S=1:300

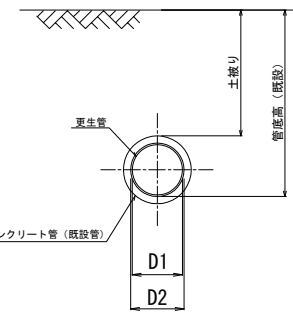


縦断面図 V=1:100
H=1:300



路線番号	16a HP φ200mm		16ab HP φ200mm	
管径	5.9%	4.3%	6.9%	6.7%
人孔間距離	20.93m	21.00m	21.97m	22.08m
管体延長	20.03m	20.10m	21.07m	21.18m
地盤高	No. 209 74.723	No. 210 74.777	No. 211 74.907	No. 212 74.988
土被り	No. 209 1.620	No. 210 1.550	No. 211 1.590	No. 212 1.160
管底高	No. 209 72.873	No. 210 72.997	No. 211 73.087	No. 212 73.517
掘削深	1.98	1.91	1.95	1.52
追加距離	0.00	20.93	41.93	63.90
単距離	20.93	20.93	21.00	21.00
測点	No. 209	No. 210	No. 211	No. 212

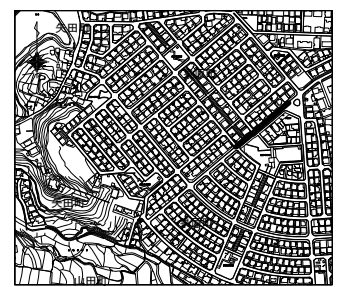
更生管標準断面図 S=1:10



更生管径 (D1)	既設管径 (D2)
φ188	φ200

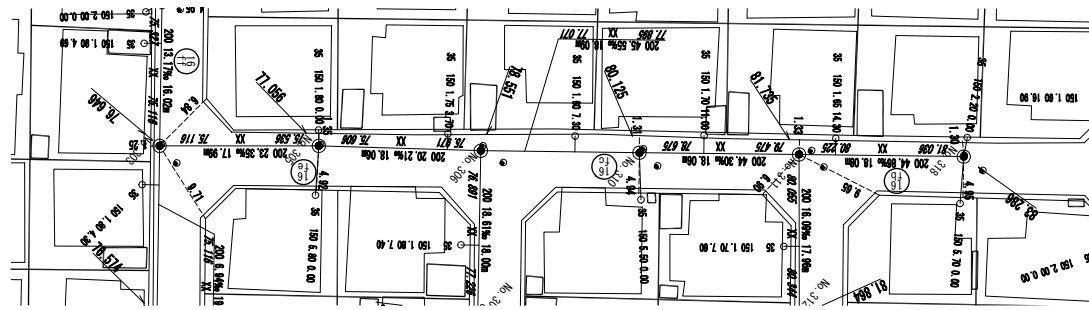
- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は6.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

位置図 S=1:5000

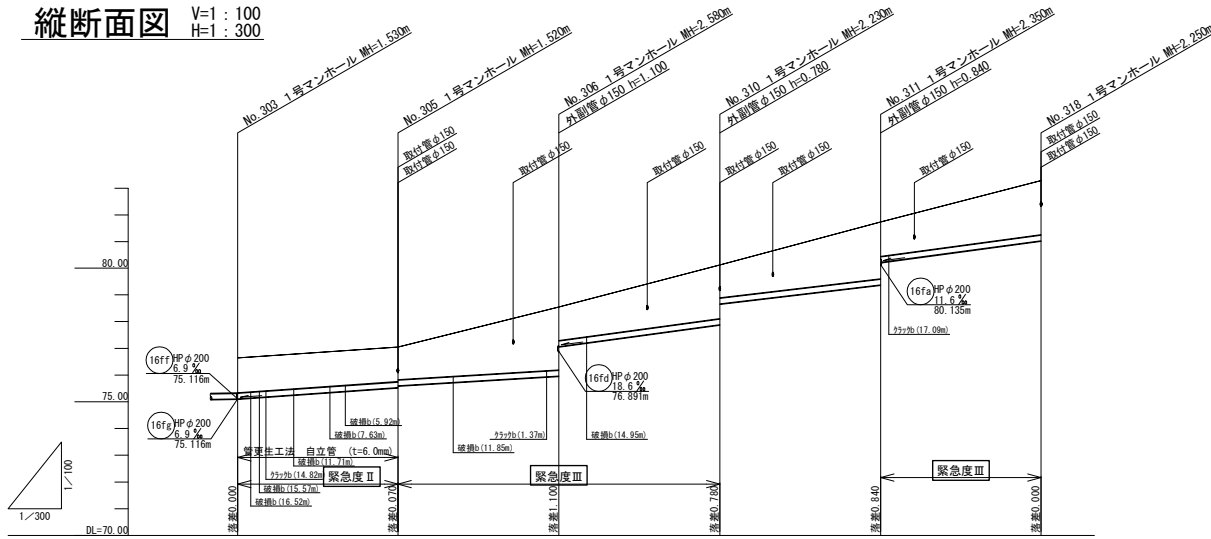


施工年度	令和 8 年度	第 号
工事名	公共下水道管線更生工事 泉原町 (第1工区) その1、その2	
高圧区画	大和郡山市 泉原町 地内	
図原種類	平面図・縦断面図 (4)	概 図示
図原番号	15 葉中 5 号	作 製 令和 8 年 3 月
大和郡山市都市建設部下水道推進課		

平面図 S=1:300

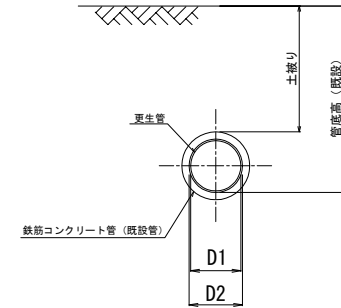


縦断面図 V=1:100
H=1:300



路線番号		16f	16f	16f	16f
管径		HPφ200	HPφ200	HPφ200	HPφ200
分岐		23.3%	20.2%	45.6%	39.3%
人孔間距離		17.99m	18.06m	18.09m	18.02m
管体延長		17.09m	17.16m	17.19m	17.12m
地盤高		76.46	77.66	78.51	81.735
土被り		1.300	1.220	1.220	2.020
管底高		75.116	75.696	77.071	79.395
掘削深		1.66	1.55	2.71	2.48
追加距離		0.00	17.99	36.05	72.20
単距離		0.00	17.99	18.06	18.06
測点		No. 303	No. 305	No. 306	No. 310

更生管標準断面図 S=1:10



更生管径 (D1)	既設管径 (D2)
φ188	φ200

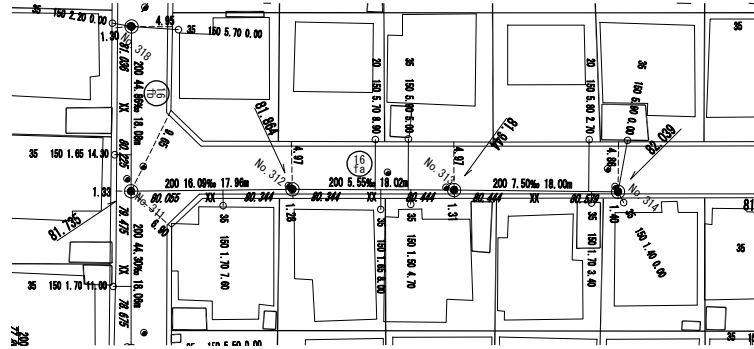
- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は6.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

位置図 S=1:5000

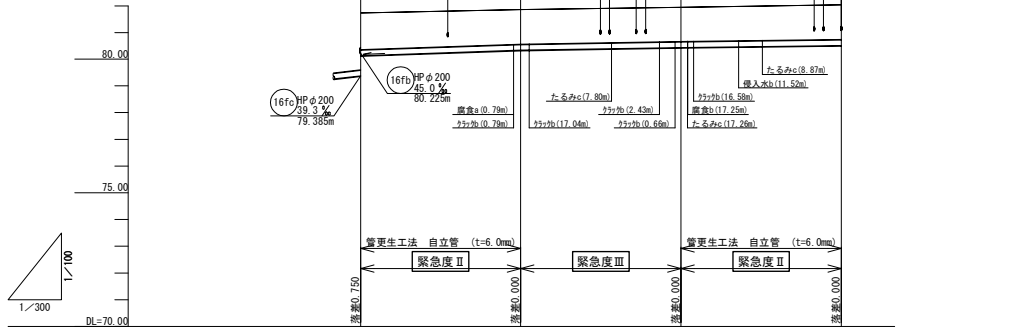


施工年度	令和8年度	第	号
工事名称	公共下水道管線更生工事 泉原町(第1工区)その1、その2		
高圧電線 施工場所	大和郡山市 泉原町 地内		
図面種類	平面図・縦断面図(5)	欄	図示
図面番号	15 葉中 6号	作製	令和8年 3月
大和郡山市都市建設部下水道推進課			

平面図 S=1:300

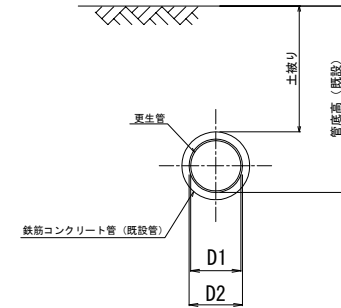


縦断面図 V=1:100
H=1:300



路線番号	No. 311		No. 312		No. 313		No. 314	
管径	HPφ200mm							
勾配	11.6%	5.5%	4.2%	17.96m	18.02m	18.00m	17.10m	
人孔間距離	17.96m	18.02m	18.00m	17.06m	17.12m			
管体延長	17.06m	17.12m						
地盤高	81.735	81.864	81.944	82.039				
土被り	1.370	1.290	1.270	1.290				
管底高	80.135	80.344	80.444	80.519				
掘削深	1.73	1.65	1.63	1.65				
追加距離	0.00	17.96	35.98	53.98				
単距離	0.00	17.96	18.02	18.00				
測点	No. 311	No. 312	No. 313	No. 314				

更生管標準断面図 S=1:10



更生管径 (D1) 既設管径 (D2)	
φ188	φ200

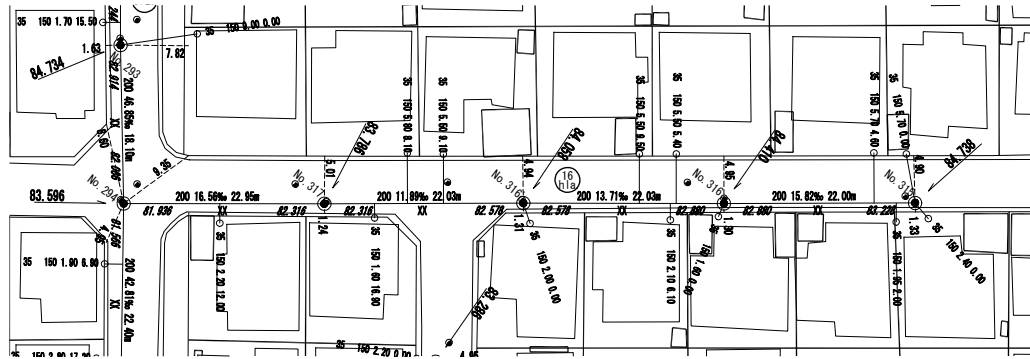
- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は6.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

位置図 S=1:5000

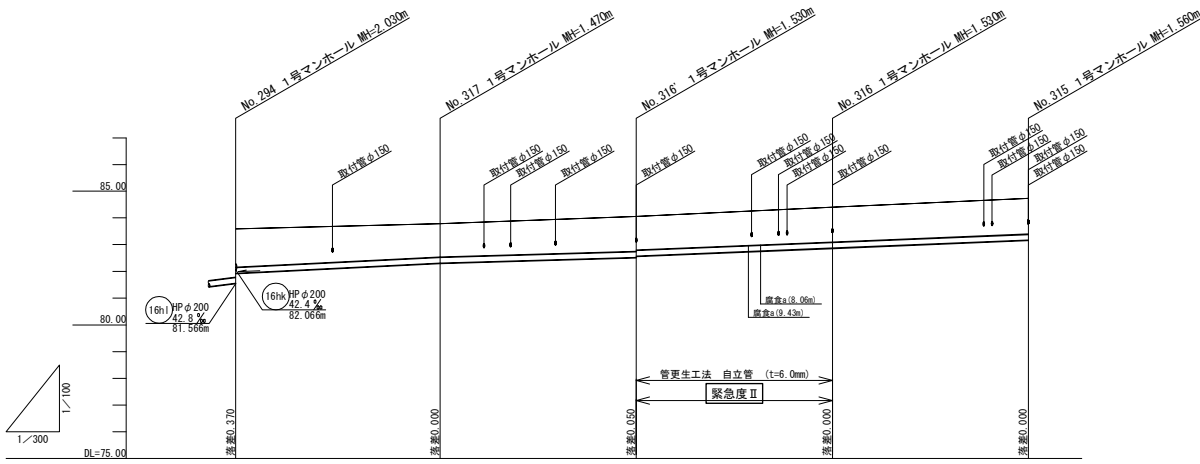


施工年度	令和8年度	第	号
工事番号	公共下水道管線更生工事 泉原町(第1工区)その1、その2		
工事名	大和郡山市 泉原町 地内		
調査者	大和郡山市 泉原町 地内		
施工場所	大和郡山市 泉原町 地内		
図面種類	平面図・縦断面図(6)		
図面番号	15 葉中 7号	作製	令和8年 3月
大和郡山市都市建設部下水道推進課			

平面図 S=1:300

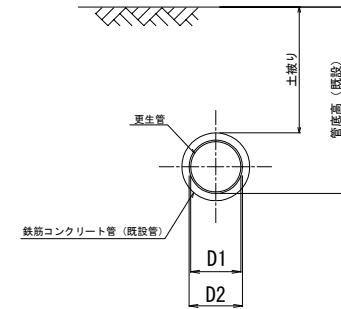


縦断面図 V=1:100
H=1:300



路線番号	管径			
管径	管径			
人孔間距離	管径			
管径延長	管径			
	16.6%	9.6%	13.7%	13.5%
	22.03m	22.03m	22.03m	22.03m
	22.03m	21.13m	21.13m	21.13m
地盤高	83.596	83.796	84.058	84.738
土盛り	1.430	1.240	1.300	1.330
管底高	81.936	82.316	82.578	83.178
掘削深	1.79	1.60	1.66	1.69
追加距離	0.00	22.95	44.88	89.01
単距離	0.00	22.95	22.03	22.00
測点	No. 294	No. 317	No. 316	No. 315

更生管標準断面図 S=1:10



更生管径 (D1)	既設管径 (D2)
φ188	φ200

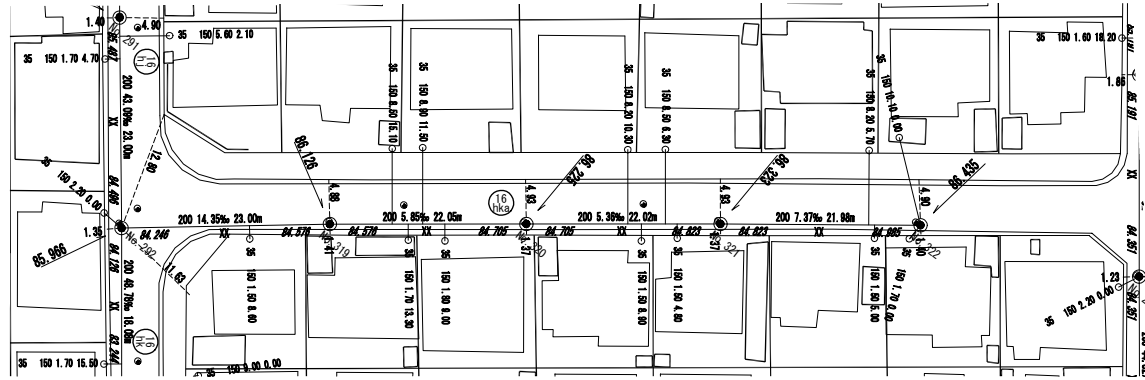
- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は6.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

位置図 S=1:5000

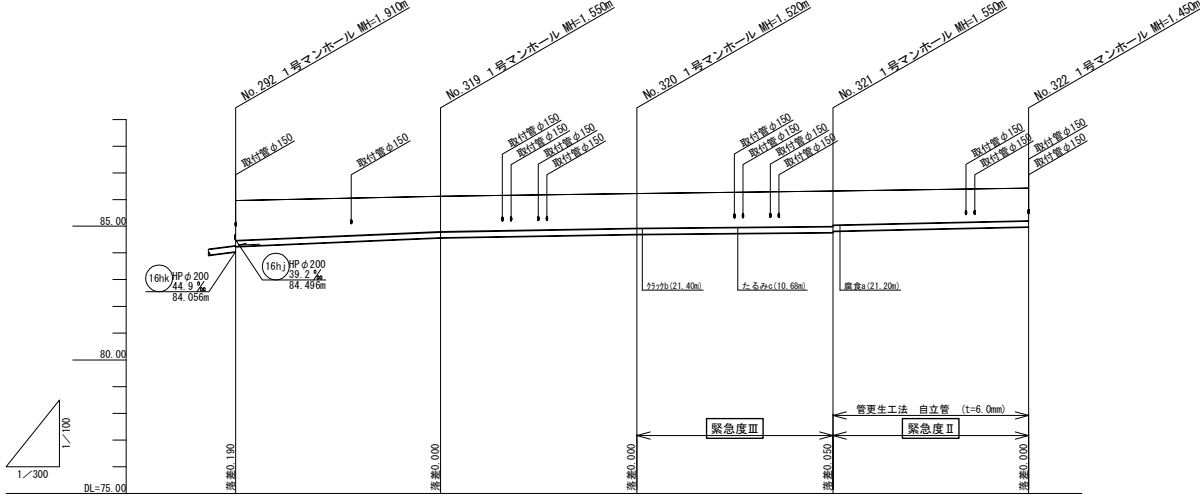


施工年度	令和8年度	第	号
工事名称	公共下水道管線更生工事 泉原町(第1工区)その1、その2		
実施場所	大和郡山市 泉原町 地内		
図面種類	平面図・縦断面図(8)		
図面番号	15 葉中 9号	作製	令和8年 3月
大和郡山市都市建設部下水道推進課			

平面図 S=1:300

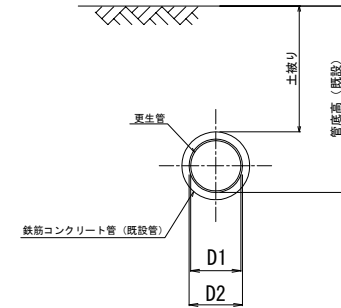


縦断面図 V=1:100
H=1:300



路線番号	管径				
管径	φ150				
人孔間距離	23.00m				
管体延長	22.10m				
地盤高	85.666	86.726	86.725	86.323	86.435
土被り	1.490	1.320	1.290	1.320	1.220
管底高	84.246	84.576	84.705	84.773	84.985
掘削深	1.85	1.68	1.65	1.68	1.58
追加距離	0.00	23.00	45.05	67.07	89.05
単距離	23.00	23.00	22.05	22.02	21.99
測点	No. 292	No. 319	No. 320	No. 321	No. 322

更生管標準断面図 S=1:10



更生管径 (D1)	既設管径 (D2)
φ188	φ200

- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は6.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

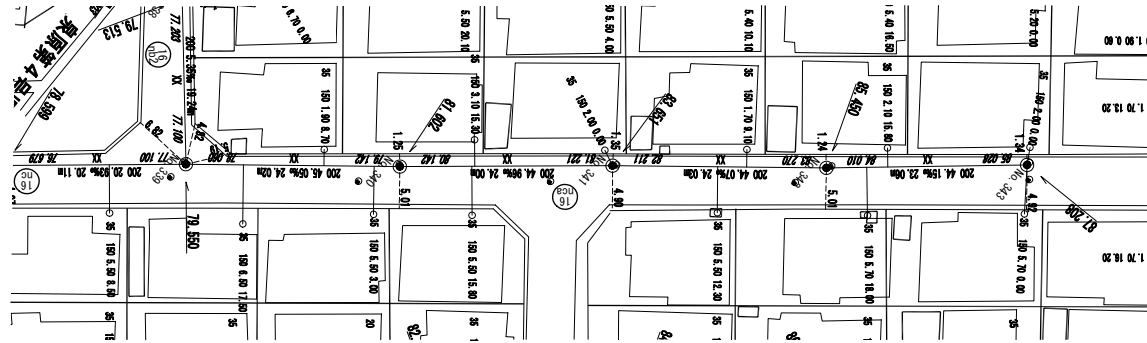
位置図 S=1:5000



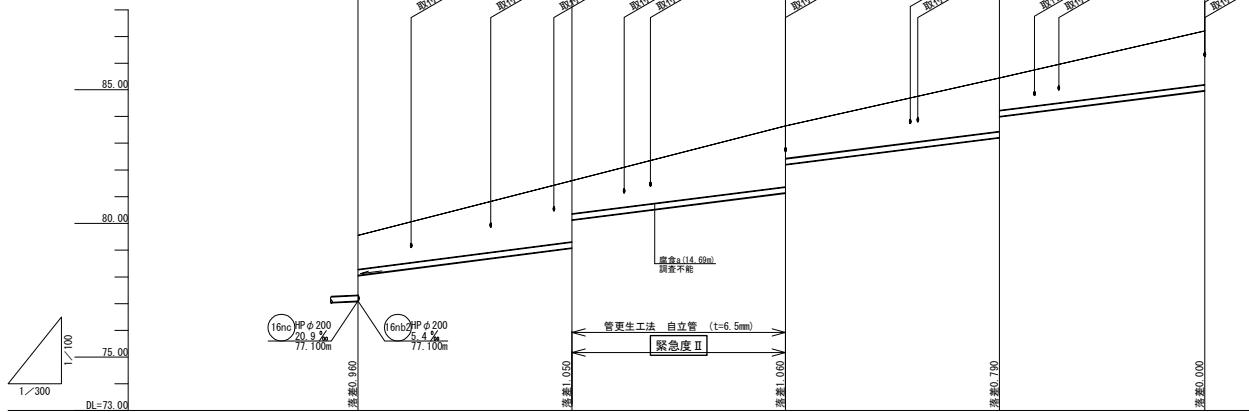
施工年度	令和 8 年度	第 号
工事番号	公共下水道管線更生工事 泉原町 (第1工区) その1、その2	
工事名	大和郡山市 泉原町 地内	
調査者	大和郡山市 泉原町 地内	
図原種別	平面図・縦断面図 (9)	
図面番号	15 葉中 10 号	作製 令和 8 年 3 月

大和郡山市都市建設部下水道推進課

平面図 S=1:300

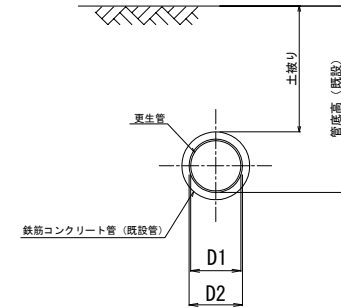


縦断面図 V=1:100
H=1:300



路線番号	No. 339		No. 340		No. 341		No. 342		No. 343	
管径	φ150		φ150		φ150		φ150		φ150	
管底延長	23.12m		23.10m		23.13m		23.06m		22.16m	
地盤高	79.550		81.002		83.651		85.450		87.208	
土被り	1.260		1.230		1.210		1.210		2.000	
管底高	78.000		80.142		82.210		84.010		84.978	
掘削深	1.62		1.59		1.57		1.57		2.36	
追加距離	0.00		24.02		48.02		72.05		95.11	
単距離	0.00		24.02		24.00		24.03		23.06	
測点	No. 339		No. 340		No. 341		No. 342		No. 343	

更生管標準断面図 S=1:10



更生管径 (D1)	既設管径 (D2)
φ188	φ200

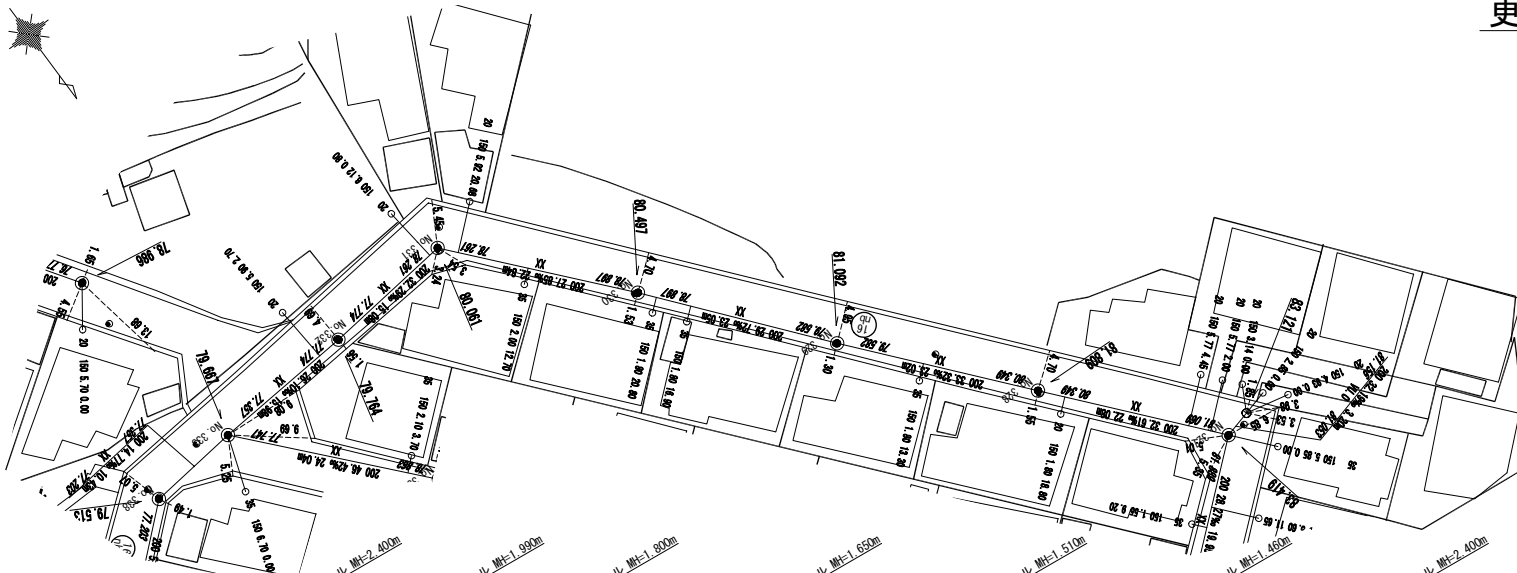
- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は6.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

位置図 S=1:5000

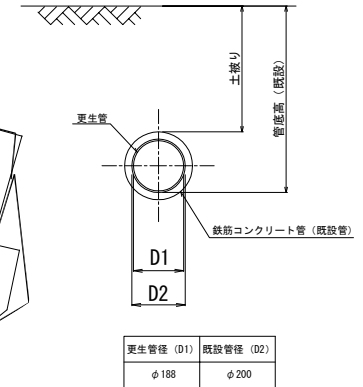


施工年度	令和8年度	第	号
工事名称	公共下水道管線更生工事 泉原町(第1工区)その1、その2		
実施区域	大和郡山口市 泉原町 地内		
図面種類	平面図・縦断面図(11)		
図面番号	15 葉中 12 号	作製	令和8年 3月
大和郡山口市都市建設部下水道推進課			

平面図 S=1:300

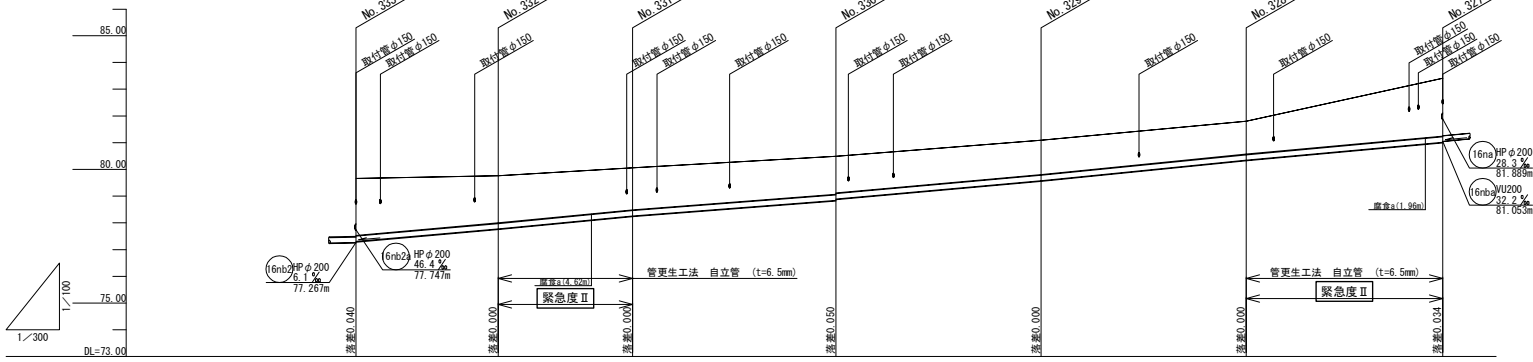


更生管標準断面図 S=1:10



- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は5.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

縦断面図 V=1:100
H=1:300



位置図 S=1:5000



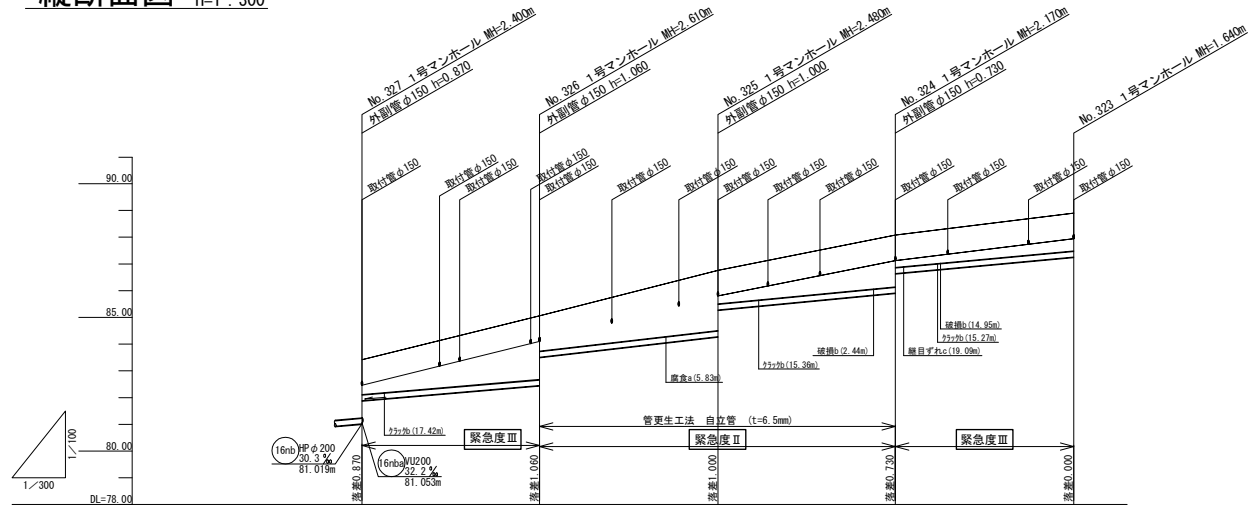
路線番号	No. 333		No. 332		No. 331		No. 330		No. 329		No. 328		No. 327	
管径	29.2%		32.3%		25.7%		29.7%		33.3%		30.3%			
分岐	15.96m		15.06m		22.04m		23.05m		22.02m		21.19m			
人孔間距離	15.08m		14.18m		21.94m		22.15m		22.12m		21.19m			
管体延長	79.667		79.764		80.061		80.497		81.092		81.609		83.419	
地盤高	77.307		77.774		78.261		78.847		79.592		80.349		81.019	
土被り	2.130		1.760		1.570		1.420		1.280		1.230		2.170	
管底高	77.307		77.774		78.261		78.847		79.592		80.349		81.019	
掘削深	2.49		2.12		1.93		1.78		1.64		1.59		2.53	
追加距離	0.00		15.98		31.06		53.90		76.95		99.87		122.05	
単距離	0.00		15.98		15.08		22.04		23.05		22.02		21.19	
測点	No. 333		No. 332		No. 331		No. 330		No. 329		No. 328		No. 327	

施工年度	令和8年度	第	号
工事名称	公共下水道管線更生工事 泉原町(第1工区) その1、その2		
所在地	大和郡山形市 泉原町 地内		
図面種類	平面図・縦断面図(12)		
図面番号	15 葉中 13 号	作製	令和8年 3月
大和郡山形市都市建設部下水道推進課			

平面図 S=1:300

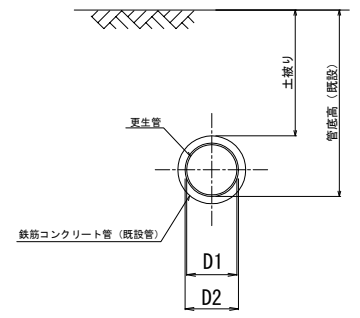


縦断面図 V=1:100
H=1:300



路線番号	16na HPφ200mm				
管径					
分岐					
人孔間距離		28.3%	38.5%	31.9%	30.0%
管体延長		19.95m	20.03m	19.93m	20.02m
		19.05m	19.13m	19.03m	19.12m
地盤高		83.419	85.063	86.764	88.089
土被り		1.300	2.380 / 1.320	2.250 / 1.250	1.940 / 1.210
管底高		81.889	82.453 / 83.513	84.284 / 85.294	85.919 / 86.649
掘削深		1.66	2.74 / 1.68	2.61 / 1.61	2.20 / 1.57
追加距離		0.00	19.95	39.98	59.91
単距離		0.00	19.95	20.03	19.93
測点		No. 327	No. 326	No. 325	No. 324
					No. 323

更生管標準断面図 S=1:10



更生管径 (D1)	既設管径 (D2)
φ188	φ200

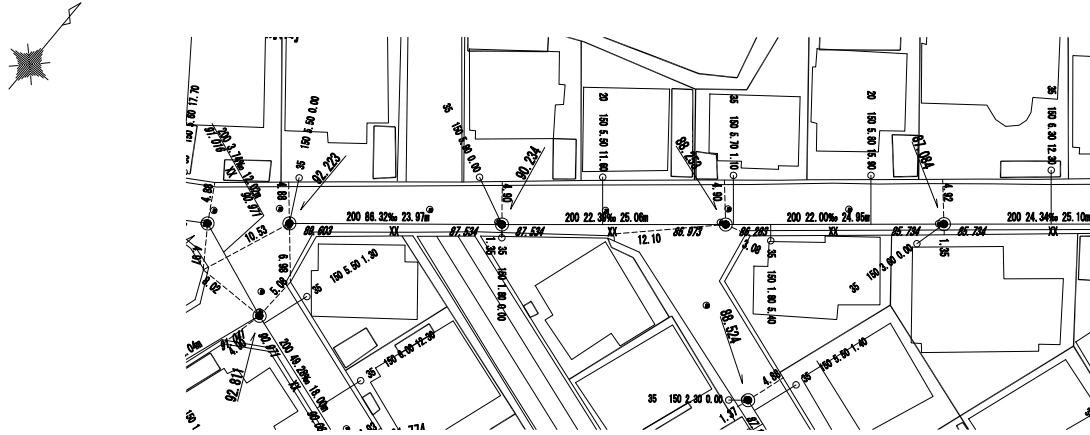
- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は6.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

位置図 S=1:5000

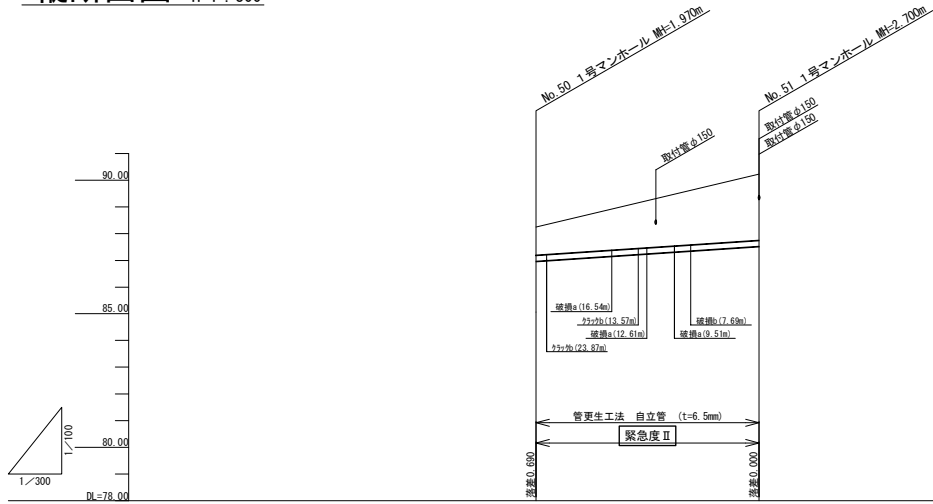


施工年度	令和8年度	第	号
工事名称	公共下水道管線更生工事 泉原町(第1工区)その1、その2		
高圧区画	大和郡山市 泉原町 地内		
図面種類	平面図・縦断面図(13)	欄	図示
図面番号	15 葉中 14 号	作製	令和8年 3月
大和郡山市都市建設部下水道推進課			

平面図 S=1:300

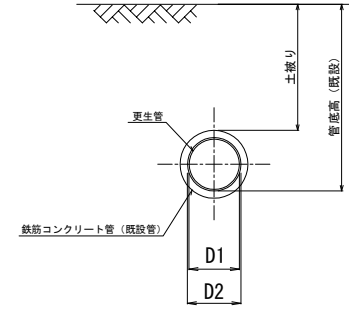


縦断面図 V=1:100 H=1:300



路線番号	管径	勾配	人孔間距離	管体延長	(16ka) HP φ200mm 27.39% 25.06m 24.16m
地盤高			88.253		90.224
土被り			1.740 1.050		2.470
管底高			86.283 86.973		87.534
掘削深			2.10 1.41		2.83
追加距離			0.00		25.06
単距離			0.00		25.06
測点			No.50		No.51

更生管標準断面図 S=1:10



更生管径 (D1)	既設管径 (D2)
φ188	φ200

- ※ 上記更生管径D1は更生後の呼び径とする。
- ※ 更生工法は同等の強度・耐久性・耐震性・流下能力を確保していれば、施工可能とする。
- ※ 自立管の反転・形成工法の場合、標準更生管厚は6.0mmとする。
- ※ 標準更生管厚以外で施工する場合は、構造計算により更生管厚を算出し、耐震計算を行うこと。

位置図 S=1:5000



施工年度	令和8年度	第	号
工事番号	公共下水道管線更生工事 泉原町(第1工区) その1、その2		
路線名称	大和郡山市 泉原町 地内		
図面種類	平面図・縦断面図(14)		
図面番号	15 葉中 15 号	作製	令和8年3月
大和郡山市都市建設部下水道推進課			